

コンブの消費拡大と「函館」ブランド

市民クラブ 工藤 篤

質問 「函館」という地名を活かしたコンブの消費拡大についてどう考えているか。

答弁 函館の昆布というイメージを表すことは、コンブの消費拡大に有効な手法と考えられるので、漁協や漁連に對し提言したい。



お風呂のない市営住宅の解消

日本共産党 本間 勝美

質問 市営住宅を長寿命化して継続使用するのであれば、お風呂のない住宅の解消を考えるべきではないか。

答弁 検討していく必要があるが、長寿命化に当たり、耐震改修等に先行して取り組んでいきたいので、長寿命化計画の期間内では対応できない。

学校耐震化の今後の見通し

市政クラブ 工藤 恵美

質問 学校耐震化の今後の見通しと、平成24年度に集中的に耐震診断を行った理由を伺いたい。

答弁 国が有利な財源措置を講じている平成27年度までに少しでも多くの工事ができるように取り組んでいる。本年度実施設計分の工事が完了すると、小中学校の耐震化率は90%を超える。

※市民後見人の養成

民主・市民ネット 阿部 善一

質問 本年度実施予定である市民後見人の養成研修の具体的内容をお知らせいただきたい。

答弁 成年後見制度の実務に関わる講義のほか、施設訪問や後見人同行等の体験実習等が行われる予定で、全体で約50時間、1週間程度を見込んでいます。

認知症の方や家族への支援

公明党 池亀 睦子

質問 誰もが気軽に参加できる「認知症カフェ」は、地域での見守りの第一歩だと思いが、取り組む考えはないか。

答弁 平成27年度からの第6期介護保険事業計画に位置付けながら、全市民的展開の可能性について検討したい。

安心して利用できる福祉バスの貸付

市民クラブ 小野沢 猛史

質問 物損事故時の利用団体の修理費負担増に対し、安心して利用できるような対策を講じて欲しい。

答弁 社会福祉協議会からは事故防止を図るため、修理費負担を変更したと伺っているが、利用団体には丁寧な説明を行うよう社協と話しをしたい。

難病の医療費助成制度

日本共産党 市戸 ゆたか

質問 難病医療法成立により対象疾患が56から約300に拡大されるが、医療費助成の対象者数はどう変化するのか。

答弁 新規対象疾患の患者数が不明なため、現行制度による平成25年度末の医療助成対象者である1,862人からどれだけ増加するか把握できていない。

ナマコ増殖の取り組み状況

市政クラブ 斉藤 明男

質問 中国のニーズが高く、高い相場で取引されているナマコの増殖には、どのように取り組んできたのか。

答弁 平成18年度から種苗生産や中間育成の技術開発等の試験研究を進めており、平成24年度には30mm以上の大型種苗の生産に成功し、昨年度は大型種苗約6千個の試験放流を行った。

市のNPOまつりへの参画

民主・市民ネット 小山 直子

質問 市もNPOまつりへ参画したら、市の事業や施策を紹介するいい機会になると思うが、いかがか。

答弁 市民協働の推進には、行政と各団体が対話をして信頼関係を築くことが大切である。こういった形での参画がいいか、実行委員会と話しをしたい。

道路の空洞化調査

公明党 小林 芳幸

質問 緊急輸送道路を初めとする空洞化調査は必要であると考えている。実施の意向と調査時期について伺いたい。

答弁 緊急輸送道路の路面下の空洞化調査は、災害時にも安定して機能する道路ネットワークを確立するうえで必要なので、来年度より実施したい。

子ども・子育て支援新制度の実施

日本共産党 紺谷 克孝

質問 今後、保育所と学童保育所の保育料はどうなるか。学童保育所の保育料は生活保護世帯等を無料にできないか。

答弁 保育所は現行の保育料より上がることがないような仕組みづくりを検討している。学童保育所は低所得世帯に対する減免措置を検討していきたい。

市長、一般職給与と独自削減の見直し

市政クラブ 北原 善通

質問 市長は現在50%の給与減額を継続中だが、行財政の立て直しに一定の成果が見られるので、一旦本来の支給額に還元する考えはないか。それに先駆け一般職給与減額を元に戻す考えはないか。

答弁 新給与制度の導入・移行に伴い、一般職の独自減額は終了させたい。特別職についても、特別職報酬等審議会の検討結果に基づき、判断したい。

